

あなたは、しあわせに働けていますか。

しあわせな働き方について、一緒に考えてみませんか。

竹信 三恵子 講演会

しあわせに働ける社会へ

女性の活躍推進にむけて、本当に必要なことはなにか



誰もがしあわせに働ける社会にするために必要なことは、なにか。多くの労働現場を丹念に取材し続けた竹信さんと一緒に「しあわせな働き方」について、考えてみましょう。

平成28年

10月16日(日)

入場
無料

13時30分～15時 開場:13時

下関市 菊川ふれあい会館
(アブニール) 2階小中ホール

下関市菊川町大字下岡枝117番地

申込
方法

電話、FAX、Eメールで人権・男女共同参画課へ。[必要事項] 竹信三恵子講演会、住所、氏名(ふりがな)、年齢、昼間連絡のとれる電話番号を明記

※FAX、Eメールでの申し込みの場合、お申し込みと同じ方法で、受付完了のお知らせをします。

お申し込み後、2日以上(土・日・祝日を除く)当課からのお知らせがない場合は、お手数ですがご連絡ください。よろしく願いいたします。

対象 / 下関市内に在住・在学・在勤の方

申込期限 / 10月11日(火)

定員 / 先着200人

(定員になり次第、受付終了。)

主催 / 下関市

手話通訳
要約筆記あり



講師プロフィール

たけのぶ み え こ

竹信 三恵子 ジャーナリスト／和光大学教授

◆経歴 1953年生まれ。1976年、朝日新聞社に入社。編集委員兼論説委員(労働担当)などを経て2011年退社。

現在、和光大学現代人間学部教授。

◆著書 「ルポ 雇用劣化不況」岩波新書《日本労働ペンクラブ賞》
「ルポ 賃金差別」ちくま新書

「しあわせに働ける社会へ」岩波ジュニア新書

「家事労働ハラスメント～生きづらさの根にあるもの」岩波新書など

《共著》

「災害支援に女性の視点を!」岩波ブックレット

「『全身〇活時代』～就活・婚活・保活の社会論」青土社 など

◆その他 貧困や雇用劣化、非正規労働者問題についての先駆的な報道活動に対し、2009年貧困ジャーナリズム大賞受賞。